

## 第 58 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)のご案内(第 5 次)

第 58 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)を下記の要領で開催させていただきます。

会期：2017 年 5 月 26 日(金)～28 日(日)

会場：大阪国際会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51

TEL：06-4803-5555 FAX：06-4803-5620

学会 URL：<http://jscc58.umin.jp/>

会長：植田政嗣(大阪がん循環器病予防センター 副所長 婦人科検診部長)

名誉会長：野田 定(大阪がん循環器病予防センター 名誉部長)

プログラム委員長：小笠原利忠(誠仁会大久保病院 副院長 婦人科部長)

運営委員長：田路英作(大阪がん循環器病予防センター 検査科 科長)

実行委員長：布引 治(神戸常盤大学保健科学部 医療検査学科 准教授)

顧問：松浦成昭(大阪府立成人病センター 総長)

覚道健一(近畿大学奈良病院病理診断科 客員教授)

若狭研一(石切生喜病院病理診断科 部長)

大会事務局：〒536-8588 大阪市城東区森ノ宮 1-6-107

大阪がん循環器病予防センター 検査科

担当：田路英作

TEL：06-6969-6718 FAX：06-6969-6720

Email：[jscc58@osaka-ganjun.jp](mailto:jscc58@osaka-ganjun.jp)

運営事務局：〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-20-1 インターグループビル

株式会社 インターグループ

担当：中山俊作、篠原 剛

TEL：06-6372-3051 FAX：06-6376-2362

Email：[jscc58@intergroup.co.jp](mailto:jscc58@intergroup.co.jp)

日程概要：1 日目 5 月 26 日(金)

各種委員会、共催セミナー

2 日目 5 月 27 日(土)

午前；学術講演会

午後；学術講演会、実習、検査士会、総会、会員総懇親会

3日目 5月28日（日）

午前；理事会、学術講演会、自己採点スライドカンファレンス、  
実習、共催セミナー

午後；学術講演会、専門医会、スライドセミナー、市民公開講座

学術プログラム概要：

特別講演；堀井良殷（関西・大阪21世紀協会 理事長）

松浦成昭（大阪府立成人病センター 総長）

Michio Sugita（Colorado University School of Medicine, USA）

教育講演、要望講演、シンポジウム、ワークショップ、地域推薦演題、  
国際セッション、自己採点スライドカンファレンス、実習、  
スライドセミナー（アンサーパッド形式）、一般口演、示説、優秀演題表彰、  
「いまさら聞けない細胞診断学の基本」講座（各分野別）、市民公開講座、  
「4・9の日」セミナー、口腔がん検診実施

共催セミナー；子宮頸部細胞診・コルポスコピーセミナー

LBCセミナー

Human Cell セミナー

学会1年前となり、第58回日本臨床細胞学会総会に向けての準備もいよいよ本格化してまいりました。本学会の大阪での開催は、2013年（平成25年）の第52回秋期大会（若狭研一会長）が記憶に新しいところですが、総会（春期大会）は2002年（平成14年）の第43回総会（植木實会長）以来15年ぶりとなります。これまでもまして「大阪らしい」活気のある学術集会にするべく、実行委員会ははじめ大阪府支部会ならびに近畿連合会の総力をあげて準備しております。

本学術集会では、「細胞診の精度管理」をテーマとして掲げさせていただきました。日本の細胞診は他国と比べても非常に高い水準にあります。また細胞診を軸とした子宮頸癌の検診システムは、子宮頸癌死亡率の、他に並ぶものがないぐらい劇的な減少をもたらしました。しかし、癌死亡は全体としては増え続けており、細胞診断学をさらに発展させていくことは、癌の予防、早期診断、早期治療を行う上でますます重要となっております。来るべき「第58回日本臨床細胞学会総会（春期大会）」においては、細胞診断の精度向上とそのシステ

ム管理に焦点をあて、多彩なプログラムを企画しており、細胞診断学をさらに発展させる内容にしていく所存です。全国から多数の会員の皆様のご発表、ご参加を心からお待ちしています。

■演題登録 2016年10月1日（土）～12月3日（土）（予定）

■事前参加登録2017年2月1日（水）～4月30日（日）（予定）

※演題登録、参加登録の詳細はホームページをご参照下さい。

第58回日本臨床細胞学会総会（春期大会）

会長 植田政嗣